

【協会理事の仕事内容と意義・楽しさ】

2022年3月 森の里 TC 成瀬まゆみ

■理事の部署は大きく3つに分けられます。

- ①トーナメント部
- ②指導部
- ③事務局

①トーナメント部は、試合の実施運営が主な仕事です。

メインは、春のトーナメントと秋の選手権。

それぞれ担当の試合を部で分けて、担当されているようです。

他の試合もありますが、私は指導部に所属していたので、詳しくはわかりません。

現在は、団体チャンピオンの運営は、各参加団体に任せる方向など、トーナメント部の仕事を減らすやり方を工夫されています。

トーナメント部のやりがいについては、試合をイメージして、スムーズに試合が運ぶような試合運営を考えること、そして、思った時間どおりに終わったときに、達成感が素晴らしいとおっしゃっていました。

②指導部は、市のテニスの普及や教室の運営が主な仕事です。

年4回の指導者養成教室、

年2回の初中級テニス教室&ジュニア教室

(春と秋に、それぞれ6日前後のレッスン)

年4回ぐらいのキッズテニス教室などがあります。

また、公認指導員の育成にも力を入れていて、公認試験対策の教室を年3回ほど実施しています。

学ぶ、教えるのが好きな方、人とのコミュニケーションが好きな方は、やりがいを感じられるのではないのでしょうか。

③事務局は、理事会の議事録を作ったり、会計をまとめたりする協会を支える仕事をされています。まさに縁の下の力持ち。事務局がないと、協会は回りません。

*ただし、部の希望は原則的には聞かれませんが、

全体の様子を見て、配置されます。

■理事会

理事会は2ヶ月に一回、行われます。

そこで、進捗状況や結果の報告が行われ、なにか懸念事項があれば、話し合われます。

そのあと、たいていは、部会があります。

それ以外に総会などもあります。

■理事になってよかったこと

①視野が多層的になります。

テニスをしていると、まずは自分が上手になりたい！と思うのですが、

試合を運営されている側にまわることで、

「わー、試合を運営するってことは、こんなに多くの人の手がかかっているんだあ〜。

なんてことだ！ありがたいことだなあ〜。

今まで勝ち負けしか考えられなかったけど、試合に参加させてもらえるだけでも、ありがたいなあ〜」と多層的な視点を持つことができました。

②厚木のいろんなクラブの方とお知り合いになれます。

その意味で、世界が広がりますし、いろんな人たちからテニスのアイデアをいただくことができたり、一緒にテニスをすることができたりします。

実際、理事の方だけでテニスをする機会も、理事会のほうで設けてもらっています。

夏には、暑気払いの会があったり、年末には、忘年会もったりします。

③指導部として指導者養成教室を主催することで、新しい指導法を学べますし、プロのコーチとお話できて、日々の疑問が解消したりもします。

普段、テニスを習っている方でも、別のプロから視点をもろうことは、本当に自分のテニスを広げてくれます。最新理論や、テニスの本質を追究されている方と触れあえることは、本当にありがたいことです。

たとえ、指導部でなくても、教室に参加することで、多くの学びが得られます。

④理事にならなければ、わからなかったこと、知らなかったことがたくさんあります。

たとえば、指導部では、「神奈川県テニス協会公認指導員」の資格を取ることを推奨されます。指導部に入ったことで、その存在を知り、おかげで、それを取得することができました。

他にも、年に1回、新年に4市対抗戦などもあり、それに参加することもできます。そんなふうに、理事ならでは、の経験が広がります。

■最後に

以前に、指導部のみなさんに、「なぜ理事をされているのですか？」と聞いたことがあります。みなさん、同じようなことをおっしゃって、びっくりした記憶があります。

みなさん、おっしゃったのは、「恩返し」

「テニスで、〇〇さんにお世話になったので……」

仲良く、元気にテニスができているということは、本当にありがたいことです。

そんなテニスへの恩返し、お世話になった方の恩返しのつもりで、理事をされている方が多いというのは、本当に素晴らしいなと思います。

(もちろん、理事の方、全員ではないと思いますが……)

ご自身のテニスの地平を広げるつもりで、今までのテニスへの恩返しのつもりで、理事をしてくださる方がいらっしゃったら、本当にありがたいと思っています。理事会自体もいろんな視点や、いろんな才能の方が来てくださることで、より充実していくのではないのでしょうか？
ぜひ、よろしく願います。

【成瀬まゆみさんのご紹介】

2021 年度まで 6 年間、厚木市テニス協会理事として指導部でご活躍いただきました。ポジティブ心理学を広く日本に紹介した第一人者として知られ、現在はポジティブ心理学のテーマを中心に、全国各地で講演やセミナーを行っておられます。最近の著書に「まんがでわかる自己肯定感を高めるハーバード式ポジティブ心理学」(宝島社)があります。

■オフィシャルサイト

<https://www.mayumi-naruse.com/>

■ツイッター

https://twitter.com/m_naruse